

こうこがく
第6学年ワクワク考古楽学習指導案

支援者 県立埋蔵文化財センター
福菌 慶明・湯場崎 辰巳

1 目標

奄美大島に白糖工場が建てられた理由や調査成果から分かったことを調べ、地域の文化財に対する興味・関心や、大切にしていこうという気持ちを持つことができる。

2 実際

過程	主な学習活動	時間(分)	準備・留意点
つかむ	<p>1 埋蔵文化財センターの仕事について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財センターはどんな仕事をしているのだろうか。 <p>2 奄美大島の遺跡について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 奄美大島には全部でいくつの遺跡があるのだろうか。 どんな遺跡があるのだろうか。 <p>3 学校の近くにある白糖工場について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 金久白糖工場がある。 他にも白糖工場がある。 <p>4 学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ、黒糖作りさかんな奄美に白糖工場が建てられたのだろうか。また、どのような工場だったのだろうか。</p> </div> <p>5 課題について、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 黒糖と白糖の違いはなんだろう。 白糖を造る機械はあったのだろうか。 明治維新と関係があるのだろうか。 	10	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財センターの仕事について、簡単に説明する。 埋蔵文化財センターのホームページから、遺跡地図を参照する。 奄美市の小湊フワガクネ遺跡について紹介する。 身近な遺跡として、奄美市内にある白糖工場を確認する。 江戸時代の奄美といえば黒糖作りが盛んであるが、なぜ白糖作りを行うようになったのかと疑問を持たせ、学習に対する意欲を高めさせる。
調べる	<p>6 江戸時代の薩摩藩の財政状況について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 藩の借金は500万両もあった。 参勤交代や宝暦治水で大きな出費を強いられていた。 <p>7 調所広郷の財政改革について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 借金の250年払い。 砂糖の専売制。 琉球との密貿易。 偽金作り。 <p>8 白糖工場が造られた理由を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 黒糖で大きな利益をあげたが、国内産の白糖の登場によって、価値が下がってしまった。 島津斉彬や五代友厚が、白糖工場作りに関わっていた。 	10	<ul style="list-style-type: none"> 社会の歴史で学習した参勤交代を思い出させ、江戸から遠い薩摩藩にとって大きな負担だったことを理解させる。 調所広郷の行った改革によって、薩摩藩の財政状況が好転したことを理解させる。 国内で上質な白糖が作られるようになり、黒糖の価値が下がったことで、薩摩藩は白糖作りを進めていこうとしたことを理解させる。
深める	<p>9 どのような工場があったのか調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 奄美に4つの白糖工場があった。 工場はグラバーやウォートルスなど、外国人の手によって建てられた。 <p>10 久慈白糖工場の発掘成果を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 久慈湾に白糖工場が建てられていた。 当時の建物跡を、発掘によって探したところ、レンガ積みの建物跡を見つけた。 <p>11 久慈白糖工場の位置を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林から燃料となる薪を得ていた。 小勝川を工業用水として利用していた。 久慈湾から船で材料や製品を運んでいた。 	20	<ul style="list-style-type: none"> 工場が外国人建築家によって建てられたことを理解させる。 4つの白糖工場のあった地点と、どの程度の規模の工場だったかを調べることで、工場の様子を想起させる。 久慈の白糖工場の発掘調査から、どのような建物が、どの位置に建っていたか、考えさせる。 出土したレンガなどの遺物を紹介し、建物がレンガ造りであったこと、日本では最も古いことを理解させる。
まとめる	<p>12 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 奄美の白糖工場は、薩摩藩によって建てられた近代化遺産である。 レンガ造りの建物としては、日本最古級。 明治に活躍する外国人が関わった西洋式の工場。 地域の歴史の遺産として重要である。 	5	<ul style="list-style-type: none"> 白糖工場は、集成館事業と同じ時期の薩摩の近代化遺産であることを気づかせる。 建物や機械など西洋の技術を取り入れた、工場であったことを理解させる。 地域にこのような重要な遺跡があることを理解させ、大切にしたいという気持ちを持たせる。